

カダール映画の日 特別編

カダール所有の映画から選りすぐりの5本を連続上映します。
 入場無料、申込不要。真冬のカダールで映画三昧の一日を♪

上映日:2020年1月30日(木)

映画かんしゅう



	上映時間		作品名とあらすじ
1	10:30～ 12:10		<p>『裸足のギボン』 (100分/韓国/2006年)</p> <p>あなたがいるから僕がいる—親子の“絆”を描いた本当の物語…幼少期に高熱病を患い、年齢は40歳なのに知能は8歳で止まったままのギボン。走ることが得意な彼は、ある日偶然紛れ込んだマラソン大会で入賞してしまう。村長は彼に全国大会への参加をすすめる…。実話をもとにした韓国発ハートウォーミングストーリー。 (監督:クオン・スギョン/出演:シン・ヒョンジュン、キム・スミ)</p>
2	13:30～ 15:45		<p>『マダム・イン・ニューヨーク』(134分/インド/2014年)</p> <p>少しの勇気が私の世界を変えていく。それはきっと、あなたにも訪れる物語…英語を話せず悩むインド人主婦が、一念発起してニューヨークで英会話学校に通ううちに一人の人間としての誇りと自信を取り戻していくハートフルコメディ。観る者すべてを幸せにしてくれる作品です。インド映画お約束のダンスシーンもお楽しみに♡ (監督:ガウリ・シンデー/出演:シュリデヴィ、アディル・フセイン)</p>
3	16:00～ 16:20		<p>『パパ、ママをぶたないで』 (20分/ノルウェー/2009年)</p> <p>少年ボイのパパはわけもわからず怒ってはママをぶつ。家庭がいつも父親の機嫌でピリピリしていて、その原因が自分であると思い込みじっと辛抱するボイが、ある日王様に話してみると…。父親から母親への暴力を目にして育った子どもの実話に基づき、アニメーションの技術を駆使し6年かけて完成させた短編映画。 (監督・製作:アニータ・キリ/協力:ノルウェー王国大使館)</p>
4	16:30～ 17:40		<p>『ミニーさんから受け取ったもの』(66分/日本/2018年)</p> <p>「アルコール依存症は回復できる病気。回復には、生き方を変えていくプログラムと仲間が必要です。再飲酒しても見捨てず、相手を信じ続ける援助者の愛が必要です」…アルコール依存症回復施設マック創設者のジャン・ミニーさんのこうした言葉を中心に、マックの活動を描いた作品です。 (監督:坂上香/声:ジャン・ミニー/インタビュアー:上岡陽江、本島直幸)</p>
5	18:00～ 20:10		<p>『いつか読書する日』 (127分/日本/2004年)</p> <p>牛乳配達とスーパーのレジで働く50歳の独身女性・美奈子は、読書のみを趣味に平凡な日常を過ごしていた。一方、市役所に勤める高梨は末期がんの妻・容子を自宅で看病し続けている。美奈子と高梨は高校時代につきあっていたが、あることが原因でずっと疎遠になっているものの今もお互い心にとどめていた。そのことに気づいた容子は、ふたりを再会させようとし…。中年同士の愛をしっかりととしたタッチで情感豊かに描いたラブ・ストーリー。 (監督:緒方明/出演:田中裕子、岸部一徳、仁科亜季子、渡辺美佐子)</p>

会場:青森市男女共同参画プラザ「カダール」 AV 多機能ホール

〒030-0801 青森市新町 1-3-7 アウガ 5F 問合せ TEL:017-776-8800

